広報
いずみざき
No.304
1992年
(平成4年)
11月号
発行・編集 泉崎村役場総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248－53－2111(代)
印刷 野木印刷所
平成4年11月1日発行

第37回村民体育祭 10/10

スポーツの秋

6千万円

泉崎村財政状況の作成及び公表に関する条例第二条の規定に基づき、平成三年度の決算を公表いたします。

会計46億3千万円 企業会計12億7千万円

一般会計

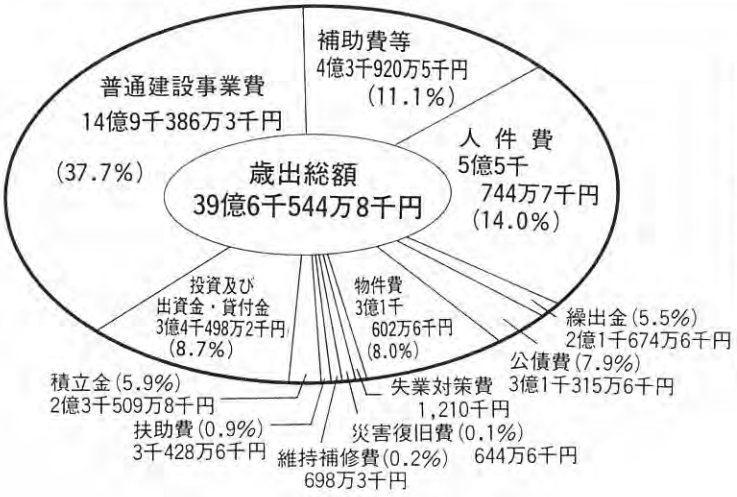
平成三年度の一般会計決算は、歳入四十億一千三百四十六万六千円、歳出総額三十九億六千五百四十四万八千円で実質収支四千八百一万八千円の黒字決算となりました。歳入においては財政の基盤である村税が六億六千九百万円と六億円を超え、対前年度より一億二百万増の一八％と大きく伸びており積極的な企業誘致や、ニュータウン造成の施策が財政を潤す結果となっています。歳出においては国体開催に向けての自転車競技場の造成工事完了と着実に整備が完成しつつあり村民の快適な住居環境の整備のため最大の効果を及ぼす普通建設事業が歳出総額の三十七・七％をしめていて積極的に行政を推進しています。

歳出

―スポーツ施設・生活環境整備等―
普通建設費に十四億九千万円（37・7％）

歳出についてその目的別決算内訳を見ますと、国際健康科学大学設立財団に対する出資金三億円、地方債償還に充てる減債基金等各種基金の積立金、泉崎駅周辺開発の核としての泉崎資料館建設事業に要した総務費が九億五千七十万八千円で歳出総額の二十四・一％を占め、ついで、平成七年に開催される福島国体で自転車競技のメーン会場として当村が指定されたことによる自転車競技場建設事業や積極的にそして幅広く実施している国際交流事業、充実した教育環境の確立のために実施した第二小学校屋外環境整備事業等の教育費が七億六千三百五十万二千円、十九・三％、さらに泉崎駅の東西をアンダーパスで結ぶ道路を建設している農業基盤整備事業や各地区の農道整備、堂ノ下地区多目的集会施設の建設、水田農業確立のための各種施策を行なった農林水産業費が五億八千三百九万二千円、十四・七％、待望の弓道場建設、生活路線として重要な村道の整備、児童、生徒らの通学の安全対策としての歩道の新設工事を実施した土木費が四億六千四百五十一万円、十一・七％、以下衛生費三億九千二百十二万六千円九・九％、公債費二億一千三百十五万六千円、七・九％、民生費二億三千七百四十万八千円、六・〇％の順となっています。次にその使途について性質別内訳を見ますと、国体における自転車競技の開催地としての競技場建設、さつき公園の充実したスポーツ施設機能の確立のための弓道場建設、ふるさと創生として実施した温泉開発を村民の利用と老人福祉向上のため実施した老人センター温泉配管等工事、生活環境の拡充に欠かせない各種道路の整備、教育施設の整備に要した普通建設事業費が十四億九千三百八十六万三千円で歳出総額の三十七・七％をしめ、ついで職員、議会議員、各種委員団体役員の人件費が五億五千七百四十四万七千円、十四・〇％、広域消防、ごみ収集業務等を行なう衛生処理組合、そして村立病院、水道会計に対する補助、村内各団体に対する補助金、助成金などの補助費等が四億三千九百二十万五千円、十一・一％、将来の日本の看護医療の確立と村活性化のために建設される国際健康科学大学の設立財団への出資、西白河地方へ広域的に水を供給する白河地方水道用水供給企業団に対する投資及び出資金が三億四千四百二十一万二千円、八・七％、以下物件費三億一千六百二万六千円、八・〇％、公債費三億一千三百十五万六千円、七・九％、各種基金への積立金が二億三千五百九万八千円、五・九％の順となっています。

性質別歳出構成比



平成３年度　決算報告

決算総額 98億

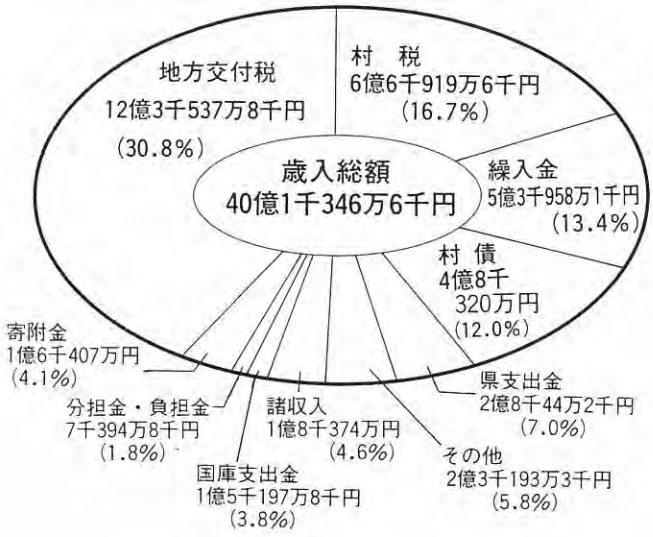
一般会計39億6千万円　特別

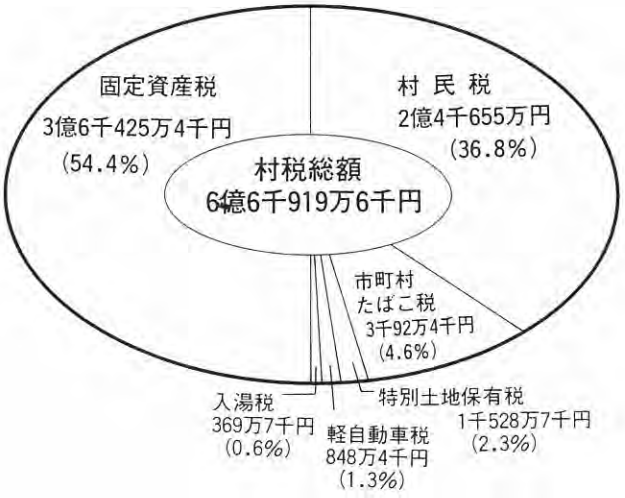
歳入

―村税六億六千万円―
健全財政確立する

平成三年度の歳入総額は四十億一千三百四十六万六千円となりました。その内容は、各自治体の収入と支出のバランスによる所得税等国税から交付される地方交付税が十二億三千五百三十七万八千円で歳入の三〇・八％となり、次いで村税が六億六千九百十九万六千円、十六・七％、他会計からの繰入金五億三千九百五十八万一千円、十三・四％、普通建設事実施の際国等から借入れする地方債が四億八千三百二十万円、十二％以下、県支出金二億八億四十四万二千円、七％、諸収入一億八千三百七十四万円、四・六％の順となっています。

目的別歳入構成比



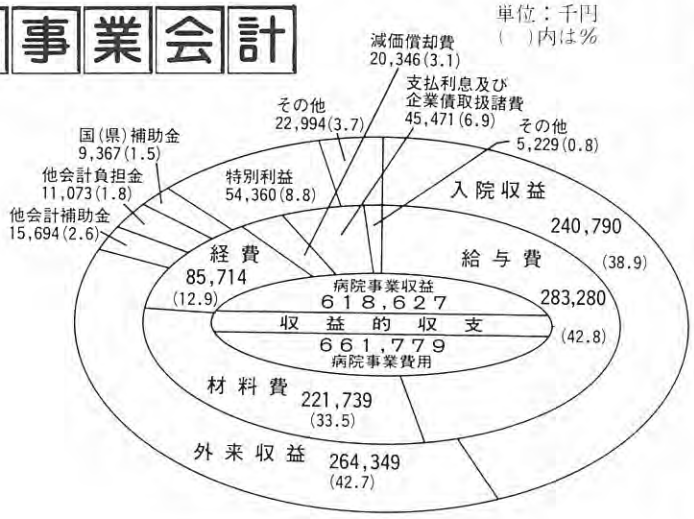


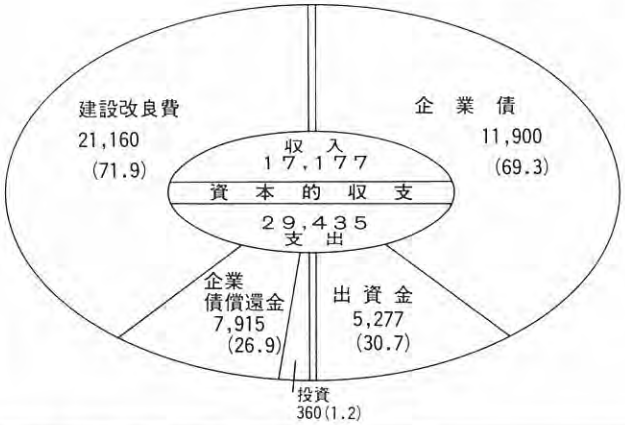
村税構成比

企業会計決算報告

病院事業会計

単位：千円
（　）内は％





主な事業

老健法による基本診査
（受診者　937人）
結核検診　（〃　1,145人）
子宮癌検診　（〃　333人）
肺癌検診　（〃　41人）
乳癌検診　（〃　53人）
学校検診　（幼・小学校・中学校）
（蟯虫卵、貧血、尿、心電図、血液）
（延 4,395人）
健康教室　（5回延 237人）
人間ドック　（　92人）
院内研究発表会
（月1回　演者1人～2人）

笑顔

水道事業会計

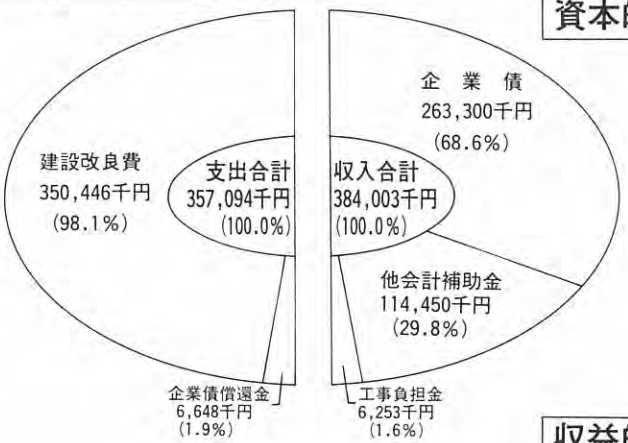
年度末給水件数	1,387件
〃　〃　人口	4,734人
年間給水量	497,810㎥
1日平均給水量	1,338㎥

主な建設工事

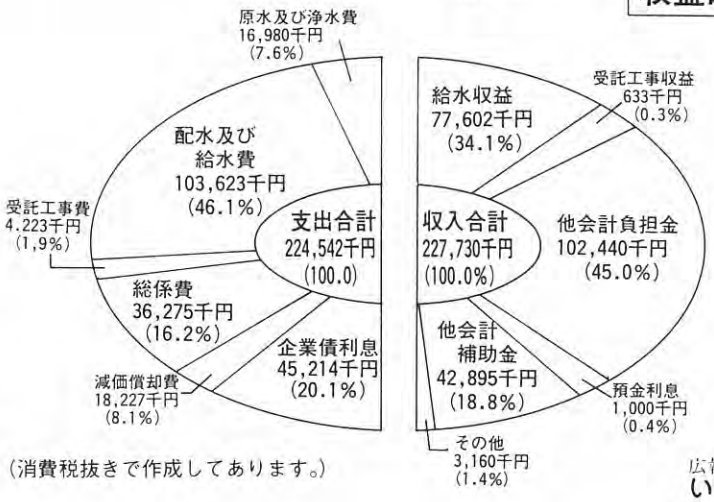
平成3年度泉崎村上水道第1次拡張工事
262,650千円
富久保地区配水管布設替工事
24,883千円
関和久地区配水管布設替工事
53,751千円

水は命ですネ

資本的収支



収益的収入

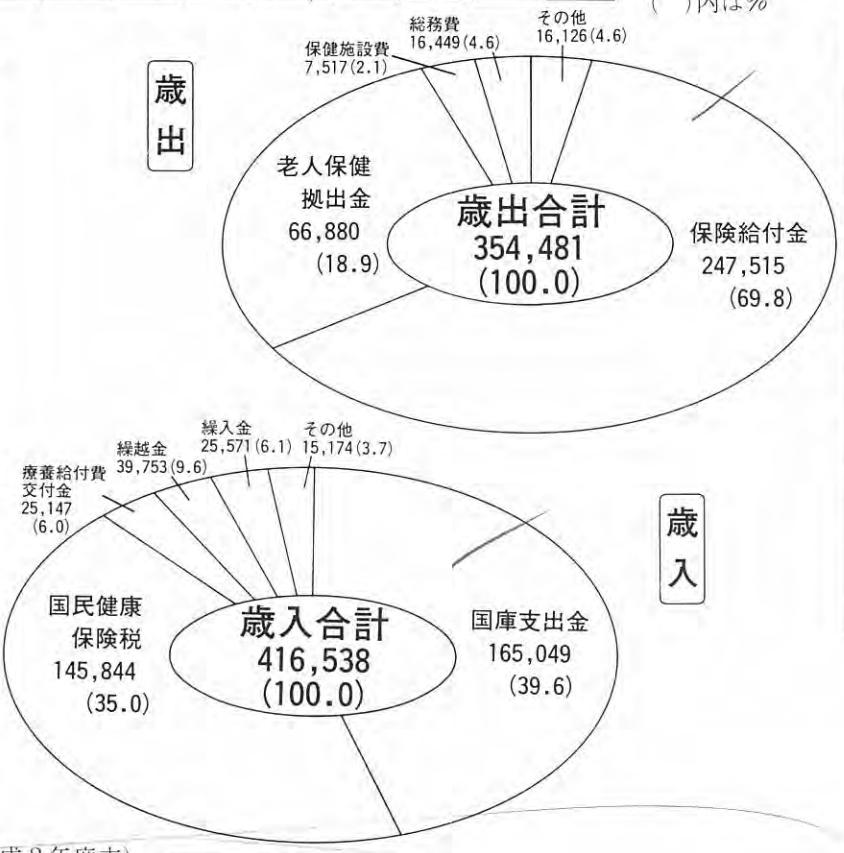


（消費税抜きで作成してあります。）

特別会計決算報告

国民健康保険特別会計

単位：千円
（　）内は％



主な事業

- ヘルスパイオニアタウン事業
- 健康まつり
- 健康カレンダー配布
- 健康ハイキング
- むし歯予防教室
- 人間ドック　等に

6,795千円

健康まつり

基金現在高　（平成３年度末）

（基金名）	（金額）千円
地域福祉基金	25,912
地域振興基金	14,292
水田農業確立対策基金	487
国体運営基金	60,000
交通遺児奨学基金	1,403
ふるさと創生基金	38,170
減債基金	383,188
財政調整基金	22,991
計	546,433

財政調整基金 — 年度間の財源の不均衡を調整するためのもの。
減債基金 — 地方債（国等からの借入金）の償還に充てる財源を積み立てるもの。
国体運営基金 — 平成７年度に行なわれる国体の自転車競技、野球の運営に要する経費に充てるも。
ふるさと創生基金 — 村のふるさと創生事業に充てるもの。
地域振興基金 — 村の福祉活動の促進と快適な生活環境の形成を図るために充てるもの。
水田確立対策基金 — 水田確立の円滑化を図るためのもの。
交通遺児奨学基金 — 交通遺児の奨学金に充てるもの。
地域福祉基金 — 高齢者等の在宅福祉の向上と保健福祉の増進の事業に充てるもの。

工場団地造成事業特別会計

歳入　2,998,253 千円
歳出　2,971,210 千円

宅地造成事業特別会計

歳入　121,630 千円
歳出　112,861 千円

農業集落排水処理事業特別会計

歳入　629,813 千円
歳出　628,156 千円

老人保健特別会計

歳入　413,448 千円
歳出　413,448 千円

第一工団給水事業特別会計

歳入　6,410 千円
歳出　6,256 千円

サイクリングターミナル特別会計

歳入　147,923 千円
歳出　147,752 千円

建設事業実績

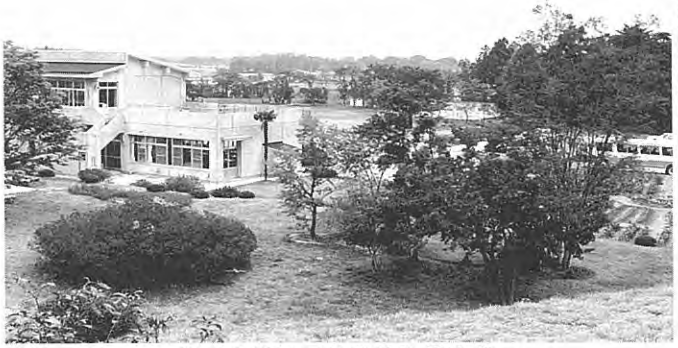
事業費14億9千万円

消防ポンプ車購入(第一分団・太田川)

弓道場建設事業（さつき公園）

舗装新設改良事業（踏瀬長峯・松倉線）

自転車競技場建設事業



第二小学校屋外環境整備事業

交通安全第一種事業（上野舘・中島線）

平成3年度主な普通建設

主な事業実績

（千円）

事業名	事業費	事業成績
消防ポンプ車購入事業	7,107	消防ポンプ自動車 BD－I型　第1分団（太田川）
弓道場建設事業	36,050	弓道場　A＝362㎡木造 射場　8
舗装新設改良事業	41,206	村道　新田・矢吹線（改良・舗装） L＝400m　W＝3.0～6.0m 村道　踏瀬長峯・松倉線（改良・舗装） L＝320m　W＝5.5(7.0)m
交通安全第一種事業	68,000	村道　桎内・如信沢線（歩道工） L＝370m　W＝2.5m 村道　上野舘・中島線（歩道工） L＝732m　W＝2.5m
道路改良事業	45,000	村道　高屋原・踏瀬線（改良） L＝380m　W＝6.0(10.25)㎡
堂ノ下地区多目的集会施設建設事業	14,008	集会施設（木造平屋建 A＝137.5㎡
農村総合整備モデル事業	90,955	○農道整備（改良・舗装） 高屋線 L＝200m W＝4.0(5.0)m ○農業用用排水路 山寺排水路　L＝192m 柳原揚水施設　L＝251.9m ○集落道整備（改良・舗装） 新道線　L＝151.2m W＝4.0(5.0)m 愛宕山線　L＝108.5m W＝3.0(3.5)m ○集落排水路整備 愛宕町排水路　L＝423.5m 新町排水路　L＝586.8m ○堂ノ下排水路　L＝148.7m
農村基盤総合整備事業	220,203	農業集落整備 休場山線（改良・舗装） L＝259m　W＝4.0(5.0)m アンダーパスエ　L＝22m 集落土地基盤整備 換地業務　A＝10.8ha 暗渠排水工　A＝4.0ha
老人福祉センター温泉配管等工事	50,985	温泉配管工事　L＝377m パイプ∅50mm 揚湯ポンプ据付工事 揚湯管保温加工工事
泉崎第二小学校屋外環境整備事業	39,386	屋外環境整備工事 ○屋外運動広場（プレイコート） 舗装　A＝2,424㎡ ○屋外集会施設（語らいの広場） 5ケ所、植栽、張芝 5,926㎡ ベンチ5基
自転車競技場建設事業	455,743	造成工事　A＝48,081㎡ （伐開、除根、盛土、切土） 用地取得　A＝4,849㎡ 進入路工事　L＝228m W＝10 排水路工事　L＝555m

ウェザーステーション
（気象観測システム）

堂ノ下地区研修集会場

交通安全第一種事業（桎内・如信沢線）

九月定例村議会報告

決算認定など十五議案可決する

平成四年九月定例会は九月十六日招集され、九月二十一日までの六日間の会期で行なわれました。提出された議案は、平成三年度各会計の決算認定を含む十五議案で、原案どおり可決し、また一件の意見書を可決し閉会しました。決算については別に掲載しておりますのでその他の主な議案について報告いたします。

農業集落排水事業桂内地区第一回工事請負契約の締結について

下陣場地区に下水用管路延長千四百十八mを埋設する工事の請負契約を次のとおりすることについて議決したものです。

契約の目的
農業集落排水事業第一回工事

工事場所
泉崎村大字泉崎字下陣場地内

契約方法
指名競争入札による契約

契約金額
金一億四百五十四万五千円
（うち消費税三百四万五千円）

契約の相手方
矢吹町新町二〇七番地
伸和建設株式会社
代表取締役
橋本　サク子

道路改良工事請負契約の締結について

村道高屋原・踏瀬線の根岸地区の道路改良工事延長三百mを行なうもので次のとおり工事請負契約の議決を行ないました。

契約の目的
道路改良工事

工事場所
泉崎村大字泉崎字高屋原地内

契約方法
指名競争入札による契約

契約金額
金五千四百五十九万円
（うち消費税一百五十九万円

契約の相手方
西白河郡矢吹町新町二〇七の一番地
伸和建設株式会社
代表取締役
橋本　サク子

平成四年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算（第一号）

国の総合経済対策に伴う管路工事費五千九百八十九万七千円を増額し、予算総額を歳入歳出九億七千八百九十万一千円としたものです。

平成四年度泉崎村一般会計補正予算（第二号）

国の総合経済対策に伴う単独事業の実施として道路整備に六千百万円、国際交流員二名（米国・英国）の招へい費用五百九十九万二千円、地域福祉基金外の積立金九千九百万、病院事業会計補助五千七百二十九万八千円等総額で二億八千五百六十二万四千円を追加し、歳入歳出予算の総額を四十億九千三百三十七万一千円としたものです。

可決された意見書

第十一次道路整備五ヶ年計画における総投資額七十六兆円の確保についての意見書

◇

泉崎資料館起工式

去る十月六日㈫、泉崎資料館建設工事（本紙十月号で既報）の起工式が現地で行われました。

式には、中野目助役、村会議員、村教育委員、村文化財審議委員等関係者約四十名が出席。中野目助役らが鍬入れ、玉串奉典等の神事を行い工事の安全を祈願しました。

（工事の安全を祈願　中野目助役）

話題のさんぽみち

Part I

防犯活動に功労
穂積さんに感謝状

去る十月十四日㈬、会津若松市で開催された全国防犯運動第十三回福島県中央大会の席上、穂積国夫さん（字上町）に県警本部長より感謝状が贈られました。

穂積さんは平成元年より村防犯モニターとして、地域の防犯活動を献身的に行ってきました。感謝状はこの功労に対し贈られたものです。おめでとうございました。

（村長に報告　右穂積さん）

消火に威力
ポンプ車配置されました

この度、泉崎村消防団第二分団（踏瀬、小泉和典分団長）にポンプ車（六百九十万円）が配置されました。これにより、消防活動に一段と機動力が加わり、消火に威力が発揮されることが期待されます。

第三回白河地区交通安全ゲートボール大会
ルールを守って技競う

去る十月二日㈮、さつき運動公園で第三回白河地区交通安全ゲートボール大会が開かれました。

この大会は、お年寄りの交通事故が年々増加しているところから、ゲートボールを通して交通安全意識を高め、交通事故防止を図ることを目的として、白河警察署、白河地区交通安全協会の主催で行われているものです。

三回目の今大会には、白河市、西白河郡内から三十六チーム、選手、役員等約三百人が参加しました。開会式後の泉崎一小の勇壮な和太鼓の演奏が選手のみなさんを励ますエールとなり、初戦より各コートで熱戦が展開されました。横断歩道があり、一時停止、左右確認等の交通安全ルールをとり入れたルールもみなさんしっかり守って違反者なし！の大会でした。

結果は次のとおりでした。

優勝　双石チーム（白河）
二位　原宿チーム（矢吹）
三位　三森チーム（表郷）
〃　白河平成クラブチーム（白河）

チョット待って！ここでは左右確認

フォト

雨の日も楽しいネ

話題のさんぽみち

Part Ⅱ

○文化の導入

新陶房建設

――陶芸作家・佐藤　幹さん――

村陶芸教室講師の佐藤幹さんが、わが村に新陶房を建設することになり、去る九月十八日、太田川中銀ゴルフクラブ入口の現地で地鎮祭が行われました。

陶房は約二千五百㎡の敷地に二階建ての工房とガス窯棟、登窯棟、あずま屋が建設され、来春完成の予定ということです。

佐藤さんは会津本郷町の陶芸作家で、日展入選連続六回、'85国際陶芸展金賞を受賞されるなど著名な陶芸作家です。この度、わが村に新陶房が建設されることは、文化の向上を目指すわが村にとって大変有益なことと高く評価できるものです。

佐藤さんは「泉崎村はやる気がみなぎる、将来性のあるいい村です。私も息子（東北芸術工科大一年）も新陶房での制作を楽しみにしています。」と語っています。

（クワ入れをする佐藤さん）

陶芸教室好評です

“土は生きものですネ”

去る五月に開講した陶芸教室は今、大好評で話題をあつめています。男子七名、二組の夫婦を含めた八十名の教室生は月に一度の教室を待ちに待っているようです。

手ひねりの初歩から始めて除々に本格的な陶芸に入ってきている段階のようです。

「世界でたった一つしかない湯のみで飲むお茶は格別」「友だちができました。」「粘土が先生の手にかかると魔法がかかったようにすばらしい物になる。土は生きものですネ」等々、教室生は顔を輝かせて話しています。講師の佐藤幹先生は「泉崎のみなさんの作品は独創的でおおらかでとても良いものがあります。」と指導に意欲をみせています。

（真剣です…）

日々のくらしにうるおいを!!

泉崎伝承塾発足しました

泉崎伝承塾（主催・農事組合法人踏瀬花木組合、理事長佐々木一恵）の第二回いけ花教室は、去る十月十七日㈯、村中央公民館で開催されました。講師は元池坊短大教授岡田幸三先生（喜多方市出身）で、ワラや山野草等身近な自然の素朴を使って、大担に素材に活けるいけ花を指導しました。

今回は、材料を一切買わずに、身のまわりの自然の草花木を持参してのいけ花教室でしたが、できあがった作品は、やさしく、暖かい感じのする素晴しいものばかりでした。

泉崎伝承塾は先人の英知と努力により培われ伝承されてきた日本文化を、後世に正しく伝えようと去る九月に発足したものです。

まず、いけ花教室から始め、茶道、礼儀、作法、古典素読等の教室開講を計画しています。代表の佐々木一恵さんは「日本にはなくしてはならない立派な伝統がたくさんあります。それを後世に正しく伝えるのは我々の役目だと思います。」と話しています。みなさんも参加してみてはいかがでしょうか。

（1,000年の歴史を持ついけ花）

ワッショイ元気イズミザキ

交通安全みんなの願い！

泉崎二小・交通安全パレード

去る九月十九日㈭、泉崎第二小学校の交通安全鼓笛パレードが行われました。

これは子供たちの交通事故防止についての関心を高めるとともに地域のみなさんの交通安全意識を高めようと毎年行われているもので、今年も、関和久地区内約二kmをパレードしました。パレードに参加したのは四～六年生全員で、鼓笛隊の軽快な演奏に合わせ、手に手に小旗を持ち〝ワッショイ元気イズミザキ〟交通事故をなくしましょうと元気いっぱいのパレード。沿道にかけつけた多くのみなさんから大きな拍手がおくられました。

小旗をふって元気にパレード

自転車の正しい乗り方は…

泉崎中・交通安全教室

去る九月十七日㈭、泉崎中学校では秋の交通安全教室の一環として、自転車の正しい乗り方の現地指導が行われました。

指導は各学年別に消防署前交差点等三カ所で、泉崎駐在所の増子巡査部長、村交通指導員のみなさんが行いました。

まず自転車の点検、ヘルメットの着用確認の後横断の仕方、走行中の注意等自転車の正しい乗り方やルールの実地学習に生徒達も真剣に取り組んでいました。

増子部長の指導をうける

ふるさとの路 ふるさとの選手が走ります。

今年こそ上位入賞を

第4回市町村対抗 福島県縦断駅伝競走大会

ふくしま駅伝

日　時　平成4年11月22日㈰
白河総合運動公園
8:05スタート
福島県庁前13:30(予定)

この大会は県民の体力向上と第50回「ふくしま国体」へ向け、本県陸上競技の中・長距離選手の育成・強化をはかると同時に、各市町村のふるさとおこしを目的に、県陸上競技会、福島民報社の主催で行われているもので す。四回目を迎えた当大会は「ふくしま駅伝」としてすっかり定着したものとなり、大会を前に各市町村の試走が活発に行われ盛りあがりをみせています。わが村選手団も早朝・夕方・夜と練習に励んでいます。

今年のわが村のメンバーは一般七人、高校生二人、中学生十一人で、中学生を多起用した若いチームとなっています。監督の笹沼先生は、「前半は上位で後半はそれをキープさせて、上位入賞を狙います。わがチームの特徴であるチームワークの良さでタスキをつなぎます。」と話しています。

ふるさとの道をふるさとの選手が走ります。みなさんの応援が選手を走らせます。「ガンバレ泉崎！」ぜひ一声かけてください。

尚、結団式は十月二十八日㈬、午後七時から、中央公民館で行われました。

若さで走る

猛練習中！　写真：福島民報社より

泉崎チーム選手のみなさん

●監　督
笹沼　庸　中央公民館

●コーチ
大塚恭一　白河商事

●選　手
関谷正文　自営
鈴木雅美　自衛隊
星　寛三　住友ゴム
本柳征一　福島協栄
田崎貴紀　自営
佐川清光　松下通信工業
瀬戸隆行　仙台大学一年
鈴木智明　泉崎中学三年
増子　聡　〃　〃
佐川修治　〃　〃
佐川純人　〃　〃
高崎優子　郡大附属二年
岡部美華　白河実業一年
岡部奈々　泉崎中学三年

●補　欠
大野光一　泉崎中学三年
深谷　修　〃　二年
鈴木　勝　〃　一年
佐藤　喬　〃　〃
小高杉子　〃　三年
橋本　歩　〃　二年

第37回 泉崎村民体育祭

10/10 さつき公園

三千五百人のスポーツ祭典

昨年は雨にたたられ中止されたため二年ぶりの体育祭となりました。

当日は、前日までの雨がピタリとやんで秋晴れの絶好のスポーツ日和。

球入れ、百足競走、力くらべ、支部対抗リレー等の二十六種目で保育所のチビッ子から敬老招待のお年寄りまでの三千五百人が汗を流しました。

保育所、幼稚園、一小、二小の子供達の一生懸命な演技には大きな拍手、支部対抗の力くらべ、リレーでは声限りの応援合戦。仮装、婦人のおどりを楽しむ等参加者三千五百人が一体となってスポーツを楽しんだ一日でした。

また支部対抗の優勝は太田川支部、二位は瀬知房支部、三位は宿舘支部でした。

七福神も登場する体育祭

お父さんが一着です！

各支部堂々の入場です。

伸いいっていいですネ

oh！いいですネ

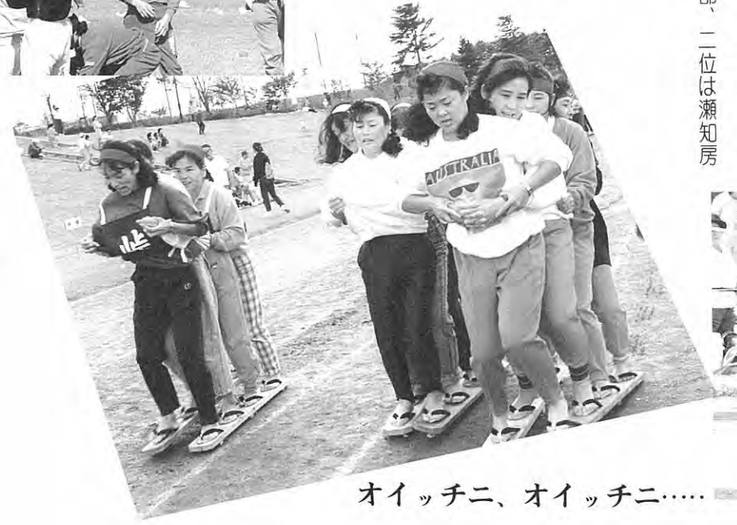
アダムさん

何ごとも一生懸命！

玉入れ

横一線、みんなガンバレ!!

アダム、ガリ、ジャネットも参加


オイッチニ、オイッチニ……

さすが！

息ピッタリ！
夫婦ってこんなもんですネ

これって反則？

大もて

山の辺先生

鼻イキあらく 息あらく……

お母さんたちの踊り

風せん割ってケツ圧測定

教育の現場から ⑤

ふるさとを愛する教育を

泉崎第一小学校長　白坂　昇

二年ほど前に、泉崎一小の子供たちが自然とどのくらいふれ合っているかを調査したことがありました。その結果は、ほとんどふれ合っていないことがわかりました。自然が豊かな泉崎に生活していても自然とふれ合っていないのです。よほどしっかりした考えをもって仕向けないと子供は自然とふれ合えないのです。それは親が自然とかかわらなくても生活していけるためです。

昔は田や畑に出て、親子で作業して作物を収穫し、また山に入っては季節の食べものをとって生活がなりたっていたのです。今は子供たちは、自然とふれ合う必要がないのです。しかし忘れてはいけないのは、長い間かかって築いてきた人間の絆もなくなってきていると言うことです。部落みんなのことを考えてやってきた行事も姿がなくなってきています。自然といっぱい遊び泉崎の良さを自慢できる子供、村の人々の心のあたたかさを味って育つ子供を多くしていかないと都会に出ていく子が多くなってしまうように思っております。泉一小では、「ふる里への愛を深める四季の野草」を出版して、子供に自然とふれ合うように仕向けて四年目に入りますが、峠の野草、道ばたの野草に興味、関心がわき、花の美しさがわかる子供が多くなりました。どんな花が、どんな季節に咲いているか、良くわかる子供を育てて、泉崎に愛着と誇をもたせたいと思っています。「四季の野草」の本を更に活用させていきます。

「フィリピンの小学校に学用品を贈る運動」に想う

今、私達に何ができるのか

吉田佳子（字八雲神社）

ボランティア活動には今まであまり関心がなかった私ですが、この度の「フィリピンの小学校に学用品を贈る運動」に参加して、とても勉強になりました。

昔にくらべ人の心が冷たくなっていると言われていますが、この運動には多くの人々から鉛筆等の学用品が寄せられその数の多さに、今の世の中捨てたものじゃぁない、人の心はまだまだあったかい、心やさしい人はたくさんいる……と感激してしまった私です。特に子供達から寄せられた学用品をみて、この運動が今回だけで終らせず、継続させたいものだなぁと思いました。子供達にとってこの運動に参加したことが、ボランティア活動のスタートになったのではないかと思いますし、国際交流を進めるということはこのようなことが最も大切なのではないかと思うからです。フィリピンの現実を知り、世界を知る、そして、世界的視野に立って、自分に何ができるのかを学ぶことは、二十一世紀を背負って行く子供達にはとても大切なことだと思います。そしてこの運動を通して自分達が今、いかに物に恵まれているか、感謝しなくてはならないかを自覚しながら、資源の節約にまで考えを広げられたらと思いました。この運動は、私達に多くのことを考えさせてくれるものでした。

今年の蔵王も思い出いっぱい

泉崎中学校　二年　中畑　真

「お父さん、今年は、スキーぐつバッチリだね。カッコもいいよ。」

と、僕達はとてもうれしかった。

僕達家族五人は、一月四日、今年も山形蔵王へと出発した。今年の楽しみは、三つである。一つめは、僕のスキーが今年も新しくなったこと。二つめは、母がどのくらいすべれるようになるかということ、そして、三つめは、父が新しいスキーぐつで滑ることである。父のスキーぐつが新しくなったのには、次のようなわけがあるのだ。

去年、スキー旅行が終わり、車から荷物を運んでいた時に、

「あれ、お父さんのスキーぐつ、ずい分ボロっちいな。スポンジがでているし、金具もはずれそうだ。そういえば、スキー場で毎回バックルがしまらなくて、はくのにとっても時間がかかっていたっけ。」

と思った。僕は、自分が新しいスキーを買ってもらうことがうれしくて、父のスキーぐつが、どんなになっているかなど知らなかった。去年は弟に、おととしは兄にとスキーを買ってやって、自分のは後回しにしていたのだということに気が付いた。僕達子供にスキーが上手になってほしいと思って、自分のは買わなかったのだ。僕は、そんな父の優しさがとてもうれしかった。

僕は、まだお年玉が少し残っていたので兄と弟と母に、お父さんにスキーぐつを買ってやりたいことを話すと、皆んな賛成して、

「蔵王に連れて行ってもらったし、スキーを教えてもらったから、足りないところはお母さんが出すよ。」

と言ってくれた。そこで、僕達は、父に感謝状とスキーぐつの目録をプレゼントしたのだった。

今年のスキー旅行も楽しかった。僕は、新しいスキーでちょっと心配だった。

「けがをしたらどうしよう。スキーが折れたらどうしよう。」

などと、不安だった。父、弟、兄に続いて度胸を出して頑張って降りた。一気に心配はふっとんで、すぐに慣れて今まで通り滑れるようになった。

母は、去年のコースをボーゲンで降りられるようになり、新しいコースへも挑戦できるようになった。良かった良かったと思っていると、思わぬハプニングが起きてしまった。弟がこの広いスキー場ではぐれてしまったのだ。父と兄とで手分けして捜した。しかしコースがいくつもあるので見つからない。もうすぐ日が暮れるので、皆んなにあせりが出てきた。結局パトロールの方にお世話になって無事に見つかったが、その心配といったら、とても大変なものであった。

僕は今年のスキー旅行でも家族が協力し思いやりを持って助け合うことの大切さを知ることができた。

トッド　さようならじゃない　また会おう!!

泉崎中学校　三年　吉田健一

僕はオーストラリアでホームステイさせてもらった。その家の末っ子のトッド(正式にはトッド・コーンフォード)がとてもいい奴で、少し日本語が話せる。最初の日は前に僕の家でホームステイをしたジェームス(正式にはジェームス・アンドリュー・ブラッドレー)の家に行った。なぜか、オーストラリアの犬たちはかみつかないし、人なつっこい。次にパラシュートでおりる所へいった。その日はそれで終わったがとても楽しくすごせた。次の日は湖でバーベキューみんなで三角ベースのようなものであそんだ。その次の日も山でバーベキューをした。肉などが焼けるまでに、山に登って遊んだ。いつもトッドがそばにいてくれてとても助かった。彼はもう作ってないという一セント玉と二セント玉をくれた。

別れぎわに「健康マラソンにこいよ。」と英語でいってから「さようならじゃない、また会おう。」と言った。本当にまた会いたいと思う。

国保の窓

こんな病気の人はこんな食事を

高血圧の人

- 塩分を少なく（1日の摂取量は6～8g程度）
- 干物、ハム、味付け缶詰などの加工食品はなるべくさける。
- 動物性脂肪をさけ、つとめて植物油をとる。

糖尿病の人

- 日にとる必要総カロリーは体重1kgにつき25～30キロカロリーをこえない。
- 栄養のバランスに気をつける。
- アルコール類はひかえる。

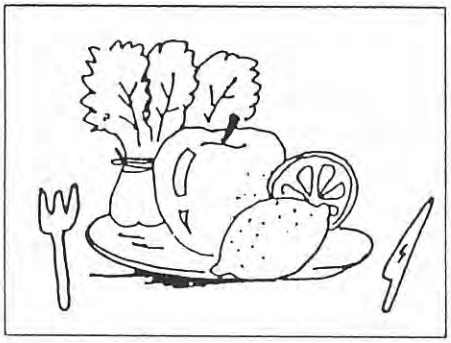
胃腸病の人

- 煮る、蒸すなど、消化吸収のよい料理法を考える。
- 刺激の強いもの（香辛料酸味）、甘味の強いもの、脂肪の多いものをさける。
- タバコ、アルコール類、コーヒーはなるべくさける。

肝臓病の人

- 高たん白、高カロリー、高ビタミンが原則。
- 良質のたん白質を充分とる。
- ビタミンA・B・C・Dなどを多く含むしいたけ人参、果物などを多くとる。

貧血の人



- バランスのとれた栄養をとる。
- 鉄分の多い緑黄野菜、レバーなどをとる。
- 動物性たん白質を充分とる。

便秘の人

- ごぼう、さつまいも、もやし、こんにゃく、生野菜など繊維分の多いものを多くとる。
- 毎朝水か牛乳をのむ。
- ビタミンCの多い新鮮な野菜、果物も充分にとる。
- 偏食をしない。加工食品に偏らない。
- 規則正しく食事をとる。

◇◇◇　◇◇◇　◇◇◇

小さなアトリエ ㉚

泉崎中学校 二年
木野内 徹 君
の
水彩画「**大橋と鉄道**」

菊と健康のはなし

泉崎村長　海上博之

十月十日は体育の日。今年の村民体育祭は体育の日に行われた。体育祭が終ると急速に冬に向かう。体育祭の前日は夜まで冷雨に見舞われて延期かと心配したが、当日は見事に晴れて村の老若男女が競技場に会してすばらしい体育まつりの一日ができ上った。

少輩、不徳のいたすところ体育の日の数日前まで入院生活を余儀なくされていたので、満身満面で競技にうちこむみなさんを見て、この時ほど健康を深く感じたことはなかった。

本部席にいた私を見つけ訪れてくれた多くの村民のみなさんから握手ぜめをいただいた。健康の喜びを知ると同時に村民のみなさんに改めて感謝の心を捧げたい気持の一日でもあった。

さて、冷気が日に日に増しいよいよ冬への準備の時期だ。昔は袷から綿入れに着替えたのは「十月一日」、今の暦（太陽暦）でいう十一月の初めに当る。今年の立冬は十一月七日である。「夏に向う衣替え」に対して「後の衣替え」といわれた。寒さに向う後の衣替え以後の健康を工夫したいものだ。秋の青空に浮ぶ雲は綿のようだといわれる。綿といえば平安の貴族たちは衣替えより一月ほど早く綿を賜ることがあった。綿といっても蚕の繭からとった真綿のことで、もめんの綿はその頃はなかった。綿花が栽培されるようになったのは天正のころというから信玄や秀吉のころだ。

バイオセンターの胡蝶ランを買うと花に柔い純白の薄紙でふんわりと巻いてある。これは花をいたわる心からだ。

今、優雅なことを考えてみたい。宮中からもらった真綿を咲き誇る大輪の菊の花にかぶせて菊の香りを真綿に移す。それで肌をぬぐったり綿入れに使ったりすれば老いを去り、長生きするというのだ。花は若さの象徴でもある。まして菊の花は命が長く秋の王者である。公民館で行う文化祭の菊花展は十一月一日から三日まで。清澄な大気の中で咲く集団の菊花も見事であるが、手を加え、鉢植えされたとりどりの大輪の菊花もまた一段の気品を放つ。桜の花の短かさに比べて菊の色香の命の長さに平安の人々が神秘を感じたのもわかるような気もする。今年はこのような立場から菊花展を観賞してみたい。平安の人は菊の花寿のめでたさにあやかって自分の持物にこぞって菊の文様をあしらったという。やがて高貴なものへの象徴として皇室だけの紋章となったと伝えられる。平安の人は菊花を詩歌の素材に心ゆくまで楽しんだばかりでなく、米に菊の花をまぜて造った酒を飲むならわしがあり、これを菊酒といった。菊酒を飲むと邪気が払われ健康と長寿に恵まれると信じられていた。そのような菊酒にあやかりたいと思う。今は綿入れに衣替える季節だ。寒い冬には健康に気くばりが必要だ。

何はともあれ健康は幸せの源だ。体育祭にせい一杯グランドをかけめぐった各支部の選手のように村民みんなの健康をつくることが村づくりの基本だと思う。みんなで「健康」をつくりたい。

先生のひとこと

「風景の遠近が大担にとらえられていて、奥行きのある作品となっている。伸び伸びと楽しんで描いているのがとても良くわかる作品です。」

泉崎中学校　阿部教諭

お知らせ

特設人権相談所開設

―12月1日から一週間は人権週間です。―

- 登校拒否に関する悩み
- 児童・生徒間のいじめ
- 教職員による体罰
- 家族・夫婦のいざこざ
- 相続のもめごと
- 隣・近所とのあらそい
- 借地・借家のもめごと

などの悩みごとに

地元人権擁護委員と法務局職員が相談相手となります。

お気軽に
ご相談下さい

（相談無料・秘密厳守）

日　時　12月8日㈫
午前10時～午後3時

場　所　農村環境改善センター

ゆかいな仲間

泉崎第二小学校６年２組　　①

男の子　１５人　　女の子　１１人

《どんなクラスかな？》

《どんなクラスかな？》

☆先生……

明るくて、楽しくて、でも、おこるとすごくこわくて、ビシッと決めるところは、決めて、霊界の話が好きで、真剣に授業をする芳賀先生。
（ちょっと、かっこよすぎるみたい、でも、みんなそう言ってくれるムフフ・芳賀）

☆こどもたち

乗りがよくて、楽しくて、にぎやかで、陽気で、何でも話し合えて、けじめがあっていじめや、仲間はずれなんかなくてとてもいい。

【先生からクラスのみんなにひとこと！】

「燃えるものを持っているか!?　なかったらつくって燃えるのです！」星を見る会で、みんなで手をつないで誓ったように、**再会のその日**を楽しみにしていますよ。その日その場所で。

【クラスのみんなから先生にひとこと！】

いつまでも、明るく、楽しい、元気な先生でいて下さい。おもしろい話や霊の話、もっともっとして下さい。授業のやり方をいろいろ工夫してくれて、ありがとうございます。“やるときは、とことんやる”先生のままでいて！

マイ・ティチャー

芳賀　幸子先生

●年　齢　37才
●星　座　おとめ座（しし座と一日違い）
●血液型　A型（限りなくBに近い）
●クセは？すぐに「燃えるものを持っているか!?」と言う。「あれは十三年前」と話し出す。「やるときは、やる！」とほえる。

ジャネットのパンプキンスープ　ヘルシークッキング①

10月31日は、〝ハロウインン〟のお祝のパーティーが行われます。この夜は故人が戻ってくると言われ、このスープは伝統的なハロウインン料理です。

◆材料

植物油……15㎖
しょうが……1t
ナツメッグ……1t
ユリアンダー……½t
玉ねぎ（小）……1個
じゃがいも……1個
セロリー……2本
かぼちゃ（大）……1個
レモン汁……½個
塩、こしょう
スープ（固型）……300㎖
サワミルク……100㎖

◆作り方

1 大きな鍋に油を入れ、きざんだしょうがとナツメッグとユリアンダーを4分間いためる。
2 細かく刻んだ野菜を加え、15分間いためる。
3 スープを加え、塩、こしょう、レモン汁を加えて良くかきまぜ、弱火で20分間加熱する。
4 液が足りない時は、スープを加えて、食べる直前にサワーミルクを加える。

今月のほほえみさん ㉛

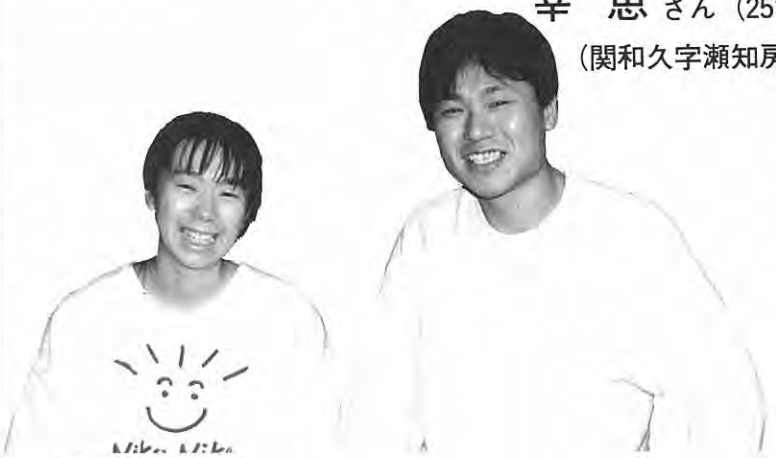
田中國夫 藤田智子（泉崎一小教諭）

生年月日	1969年9月19日
血液型	B 型
身長	？（ナイショです！）
体重	？（もちろんナイショ！）
得意スポーツ	スキー
趣味	マーチング
好きな食べ物	アイスクリーム
得意料理	そのとき、おいしくできた料理
好きなことば	HAPPY
好きな男性のタイプは？	大きい人（心＆身体）

ガンバレフォト

私たち結婚しました……⑤

兼子譲二さん（25才）
幸恵さん（25才）
（関和久字瀬知房3）



♡プロポーズは
- いつ　今年1月ごろ
- どこで　彼の部屋
- どんな言葉で　いっしょに暮そう。

♡お互いどんなところに魅かれましたか？
- 譲二さん　明るい性格
- 幸恵さん　いっしょにいて楽しい所

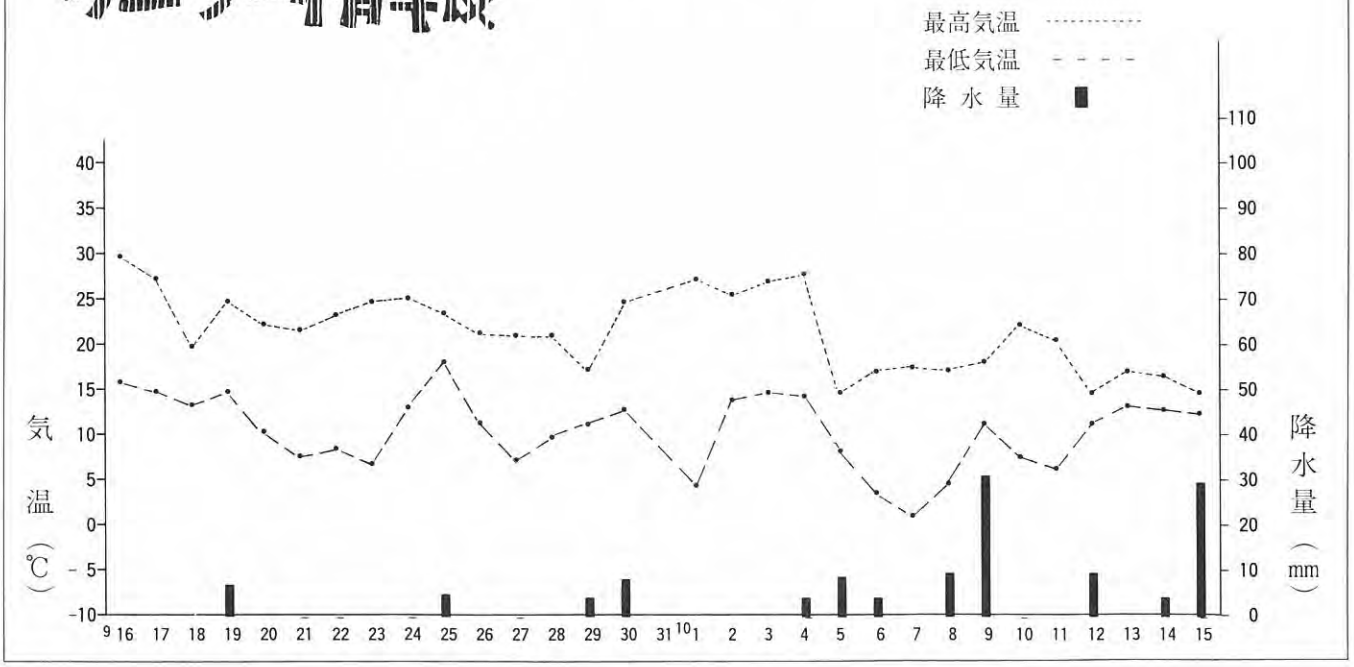
♡子供は何人ほしいですか？　3人

♡どんな家庭をつくりたいですか？
- 楽しい家庭にしたい。
- あたたかい家庭。

♡結婚披露宴は　6月14日でした。

⑤ 9/16 ～ 10/15

ウエザー情報



伸びゆく企業紹介 ㉛

東北環境株式会社

（代表者　今泉輝雄）

所在地　大字泉崎字八ケ代山一番地　TEL53－3060
従業員数　二十一名（男19名、女2名：村内9名、村外12名）
資本金　一千五百万円
年間生産額　三億五千万円
業　種　産業廃棄物焼却処理業
業務内容　産業廃棄物の中間焼却処理
泉崎村に会社設立年月日　平成二年九月一日

わが社のミスターホープ

最先端技術と施設で

森山浩司です（26才）

当社が泉崎村にまいりまして、早くも二年の歳月が流れました。当時は地元部落の皆様を始め、村民の皆様の不安な気持ちの中でのスタートでしたが、お陰様で事故もなく順調に稼働しております。

ここで改めて当社の事業内容を説明致します。多様な事業活動に伴って排出される廃棄物の中でも、直接埋立て処分できないものを、中間処理（焼却処理）することにより安定化させ、最終処分（埋立て処分）するということです。その際二次的に発生する排煙については、集塵装置で排煙中の埃を回収した後、再度有害物質除去装置で排煙中の有害成分を除去して、無害の水蒸気を放出しております。当社の焼却処理の機械装置は、現時点で我が国最先端の施設として斯界の注目を集めております。将来的には焼却時に発生した余熱を、泉崎バイオセンターに供給し、園芸栽培に役立てる計画になっています。

廃棄物処理という事業は一般の方々にはあまり馴染みのない事業ではありますが、時代の流れと共に重要視されて来ています。我々もそれに応えるべく研鑽いたします。

マイ・クッキング ㉛

佐藤　緑
（字八雲神社）

イカめし

◆材料（４人分）

イカ……中４匹
もち米……½カップ
にんじん……50g
干ししいたけ…４枚
塩……少々
しょう油…大さじ４
酒……大さじ２
みりん……大さじ1½
砂糖……大さじ1½
だし汁…３カップ

◆作り方

1．もち米は洗って、水１カップにつけ５～６時間おく。
2．イカは生きの良い物を求め、胴の中に指を入れて、軟骨をとり、わたと足を一緒に取り出す。胴の中をきれいに洗い水気を切る。足は細く刻む。
3．干ししいたけは水にもどし、軸を除いて５～６ミリ角に切る。にんじんも同じ位に切る。
4．ボールにイカの足、しいたけ、にんじん、もち米を入れる。しょう油、みりん、砂糖を加えてよく混ぜる。
5．イカの胴に④を詰め口を楊枝で止める。
6．厚手の浅鍋にイカを並べ調味料を入れて、強火にかけ、煮たってきたら弱火にする。アルミはくを落しぶた替わりにイカの上にのせ40分～１時間ゆっくり煮る。途中竹ぐしで２～３回イカを指して味をよくしみるようにしながら煮汁がなくなるまで煮る。
7．イカがさめたら 1.5センチ位の幅に切って盛りつける。

いずみざきの四季の野草 ⑮

ヤブラン

（ユリ科）

雑木林などの林床に、淡紫色の花が穂状に咲いている風情は、素朴な中に気品をも感じさせます。ランという名がついていますが、花弁が六枚あり、ユリの仲間です。種子は球形で五ミリ位、光沢あって黒く、果実のように見えます。根は滋養強壮、せき止めなどの効果があるといわれています。

俳句 ㉛

泉崎村ペンクラブ

栗の渋掻く指先の母に似て　広瀬フクヱ
今日の月惜みて時を忘れけり　穂積カツヨ
桐一葉使い馴れたる鍬の艶　菊地美津子
遮断機の青を待ちおり秋桜　井上　美江
白萩のこぼるる庭や南部鉄　小林　ケイ
旅終えてまた独りなる秋の暮　菅原とみ子
大幟ゆったり揺れて秋祭　五十嵐直子
十六夜や庵に鉄瓶吊されて　矢部津代子
名月や犬の遠吠え止まざりき　久保木タヨ
病室に野の花活けて今朝の秋　大塚　良子
新涼やひと風呂あびて膳につく　田崎　サク
薄紅葉写生子の髪吹かれおり　小国タケ子

先月号の「俳句」は「川柳」の誤りでした。お詫びして訂正します。

ふるさと産品 ④

イズミザキの米

今年の作付

- コシヒカリ　三一二ha（45%）
- 初星　二九八ha（40%）
- ひとめぼれ　七一ha（10%）
- チヨニシキ　七ha（1%）

作況指数　100「平年並」

ひとめぼれの作付が対前年比で932%。おいしい米、作りやすい米がやはり一番人気のようです。

フォト

ふるさとの民話 ㊷

ツブ不動

目の悪い人は、ツブ（田螺）のおる水で目を洗うとなおると言う。

昔不動さまの堂が火事になった。その時にツブが不動像にベッタリとたかって像を守ったと言う。

火消しの役をはたした不動尊を信仰する人は決してツブを食うものではないと言う。

泉崎狐山2　藤田千代

処払いになった万蔵

泉崎外ノ入に有賀万蔵と言う人がおった。仲々思慮の深い人で、将来のことを色々と考えておった。

万蔵は、矢吹の原野に水を導入すれば、何百町歩の不毛の地が田になると考えて鶴ノ沼川の水を導水する計画を立てた。

この計画が庄屋に伝わり叱責をこうむり「そんな大それた者は我が部落には置けない」と言って到々処払いの刑にあった。

万蔵は着のみ着のままで一本の矢立を持って泉崎より出ていった。

万蔵は西郷村の真船に行って潰れ屋敷の姓を名乗り藤井万蔵となった。そのために有賀家は弟の忠蔵がとり定吉、寿三郎、春寿と続いた。大正十三年皇太子殿下に名馬「春朝号」を献上した家系は矢張り争えないものがある。

泉崎外ノ入　有賀春寿

「泉崎の民話」より

うちの赤ちゃん ㉛

田崎亜弥ちゃん（1才1カ月）
敏彦・さつきさんの長女　（字下宿）

今月の行事

―中央公民館―

1日㊐～3日㊋　村民文化祭
3日㊋　村民ウォークラリー
4日㊌　子ども文庫（毎週㈬）、英会話講座（毎週㈬）
俳句教室、空手教室（毎週㈬㈮）
5日㊍　婦人学級（油絵）
青年教室（毎週㈭）
8日㊐　福島県三世代ふれあい健康マラソン大会
9日㊊　レッツスポーツ休肝日
10日㊋　陶芸教室、婦人学級（音楽・毎週㈫）
17日㊋　家庭教育学級（乳幼児）、書道教室
19日㊍　婦人学級（油絵）
21日㊏　ゆずりは学級（泉崎二小）
22日㊐　市町村対抗福島県縦断駅伝大会
24日㊋　移動図書館おおぞら号巡回
27日㊎　高砂学級、ゆずりは学級（泉崎一小）
28日㊏　ペンクラブ例会
29日㊐　レッツスポーツ休肝日

―保育所―

5日㊍　内科検診
7日㊏　第11回もちつき大会
9日㊊　おそうじの日
12日㊍　第2回インフルエンザ予防注射、お弁当の日
17日㊋　ひなん訓練
26日㊊　お弁当の日

―泉崎幼稚園―

7日㊏　園内美化の日
9日㊊　幼年消防クラブ防火パレード
11日㊌　県南教育事務所指導訪問
12日㊍～14日㊏　身体測定
12日㊍　インフルエンザ予防注射
17日㊋　保育参観
24日㊋　就学児健康診断
30日㊊　誕生会

―泉崎一小―

10日㊋～12日㊍　身体測定
14日㊏　学習発表会
18日㊌・19日㊍　歯科検診
27日㊎　泉っ子祭り

―泉崎二小―

2日㊊　学習発表会予行
7日㊏　学習発表会
11日㊌　第二回インフルエンザ予防接種
13日㊎　校内マラソン大会
21日㊏　昔の遊び（創意活動）
25日㊌　緑化活動

―泉崎中学校―

1日㊐　白樺祭
2日㊊　振替休日
5日㊍　第2回歯科検診
8日㊐　新教研学力テスト
10日㊋　西白河地区中学校音楽祭
14日㊏　月一回学校五日制休業日
21日㊏　第5回家庭教育学級
12月1日㊋　期末テスト（第1日目）

おいわいおめでたおくやみ

□結婚おめでとうございます。

新郎・新婦	住所
箭内　春喜	踏瀬字踏瀬二
由美子　十五番地	
大谷　武志	泉崎字根岸前
康子　三十七番地二	

□出産おめでとうございます。

お子様名	父母名	住所
関和久字中宿百十八番地		
緑川　知穂	秀男・美代子	
踏瀬字長峯八十六番地		
大木　志穂	吉男・明江	
泉崎字谷地久保五十番地四		
星　尚弥	智・久美子	
北平山字新田東山三八番六		
柳沼　明日佳	清志・美枝子	
泉崎字小林五十九番地		
石塚　達也	秀勝・祐美子	

〈村のうごき〉

	人口	人口	合計	世帯数
（9月1日現在）	男 3,402人	女 3,493人	6,895人	1,655戸
（10月1日現在）	男 3,401人	女 3,481人	6,882人	1,654戸